

# 自己実現 2022

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

## [2021年の総仕上げ]

74回生のみなさんにとっての勝負がいよいよ始まります。「受験生」という境遇は決して楽しいものではありません。それを楽しむだけの余裕があればいいのですが、たいていは心の中にふつふつと湧いてくる不安に打ち勝つために、悪戦苦闘していると思います。しかし、不安を感じない受験生はいません。不安と共存し、自分だけではなく誰もが感じていることだと達観できる受験生が合格に近づくのです。不安に押しつぶされた挙げ句の出願は、色々な意味で良い結果をもたらすことはありません。今こそみなさんの強い信念と「第一志望」への熱い思いが必要です。そして「覚悟」を決めて大学入学共通テストに向かいましょう。こまめな手洗い、十分な睡眠・食事を取り、日頃の体調管理・感染予防にも気を配りましょう。共通テストの『受験上の注意』にも、試験日の2週間程度前から体温測定を行うなど、心がけるべきことが記載されていますので、よく読んでおきましょう。神戸高校での生活も残りわずかとなりました。みなさんを応援している家族や先輩・後輩に感謝の念を抱きながら、何よりも自分のために、残された高校生活に全力を尽くしてください。今回の結果に一喜一憂することなく、補うべき部分を今一度確認しましょう。本番でさらに飛躍できることを願っています。

## [大学入学共通テスト直前・各教科(科目)別アドバイス]

今回は、本番に向けてのアドバイスを各教科(科目)の先生方からいただきました。よく読んで、頭と心の準備をしておきましょう。

### <国語>

残り三週間で成果を上げるのは、古典分野での基本事項の確認です。まずは漢文の「句法」。基本句形での知識の抜け落ちがないかの最終確認を。古文では「古文単語」。これまで覚えてきた単語集を最後まで粘り強く繰り返しましょう。文法事項では「敬語」。動作主体の判定はもちろん、問1の語句解釈でもキーポイントとなるものです。補助動詞としても用いられる語を中心に今一度見直しを。現代文の漢字・語彙の問題も含め、知識問題は確実に解けるようにしよう。

本番で何よりも注意したいのは「時間配分」です。最初の大問に時間をかけすぎて、最後で時間切れになってしまったり、焦って落ち着いて本文が読めなくなったりすることのないように。各設問の時間配分にも注意を。最初の方の問いをゆっくり解きすぎて、配点の高い問いで選択肢をじっくり検討できないことのないように。そのためには、これまで通り粘り強く演習を続けていくことです。共通テスト形式の問題を解いていく勘を鈍らせないようにしましょう。共通テストになって最大の変更点は、複数テキストを読み解く問題となること。現代文分野では「評論／小説」にはほぼ固定されていたセンター試験と違って、対談やエッセイ、詩や和歌・俳句を含む文章など、さまざまなジャンルからの出題が考えられますし、図表や実用的文書などの資料と評論との組合せも想定されます。でも、これまでの演習で、さまざまなパターンに出題にあたってきた皆さんは大丈夫。さて、本番はどんな問題かなど、楽しんでくるくらいの気持ちで向かっていきましょう。健闘を祈ります。

### <数学>

#### ◇試験までにできること…

#### ●感覚をにぶらせないように準備する。

可能な限りすべての分野の問題を解くことによって、知識の確認をしましょう。自分の知識をまとめたノートや苦手な分野の公式を覚えるためのノートなどを作ってもよいと思います。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

<ご意見・ご質問をお寄せください>

『自己実現 2022』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校 HP でも閲覧できます。

### ●定義・用語や公式を確認し、確実にモノにしておく。

頻出の定義や公式は確実に覚えるようにしましょう。演習の中で曖昧な覚え方をしているものは、チェックして確実なものにしていきましょう。共通テストは時間との勝負です。安易に「公式は導けばいい」などと考えず、導き方も含めてしっかりと理解して身につけておくこと。当日に公式を導く時間があるのならば他にやることはあるはずで

### ◇試験当日…

#### ●科目選択を間違えないこと。

「数学Ⅰ・A」と「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ・B」と「数学Ⅱ」の科目選択を間違えないこと。試験当日は改めて、冊子の注意事項をちゃんと読みましょう。ミスをする受験生が毎年必ずいるという事実をちゃんと受け止め、自分は大丈夫とは思わないで、細心の注意を払って試験を始めて下さい。何事も最初の一步が大切です。慎重に正確にスタートを切ろう！！

#### ●「文章の飛ばし読み」や「思い込み」に注意する。

共通テスト特有のある程度の文章量を読ませる出題がされることが予想されます。今まで以上に限られた時間で多くの問題を解かなければいけません。そのため、ついつい急いで読もうとしてしまいます。そうすると飛ばし読みをして大事な部分を見落としてしまったり思い込みで問題を解いてしまったりしてしまいます。落ちついて、少し丁寧に文章を読むぐらいの気持ちが必要です。

#### ●ある設問がわからないからといって、そのあとの設問を安易にあきらめてはいけない。

つながりのある問題があったり、単独の問題があったり、解けない問題があっても、それ以降の問題をすべて解かないのではなく、解ける問題がないかを探しながら文章を読み進めましょう。あとにヒントが隠されていることもあります。何事もあきらめないことが大切です。ひとつの問題に時間をかけすぎないこと。「この問題のタチツテより次の問題のアイウエオ」

#### ●問題用紙の余白の使い方を計画的にする。

図は見やすい大ききで書き、計算も可能な限り丁寧に整然と書くようにしましょう。これらをわかりやすく残しておくことは、確認時間を減らすことになり、さらにミスを防ぐことにもつながる。

### ■『数学ⅠA』のポイント：試験時間が70分で数ⅡBより10分長いが情報量が多いので要注意！

「データの分析」では、用語、定義、公式を確認。分散・共分散・相関係数の定義の式は大丈夫ですか。データの変換  $Z = aX + b$  としたときやデータを追加・削除した後の分散、共分散、相関係数がどのように変わるかも要復習です。「場合の数と確率」は、その問題の設定・ルールを正確に理解して順に進めることが大事です。そのルールに入り込めば解法は見えてきます。最後は、条件付き確率がよく問われます。条件の事象は何かを見極め、 $P_A(B)$  は、 $P(A \cap B) \div P(A)$  なので、この2つを落ち着いて求めれば解決します。「図形の性質」は、方べきの定理・接弦定理・角の二等分線の定理・チェバ・メネラウスの定理がよく狙われます。次々と角や長さ・比が求まり追加していく構成なので、混乱したら改めてわかった数値で図を書き直すと見えてくることがあります。「整数の性質」は、1次不定方程式の整数解が頻出なので確認し、剰余類 (mod)、 $n$  進法とユークリッドの互除法も押さえておく。素数の性質や2つの数が互いに素(=最大公約数が1)の知識を使う問題をもう一度復習しておく。

### ■『数学ⅡB』のポイント

「三角関数」では、三角不等式と合成が頻出、ミスなくこなす、**対数**は、底の値による大小関係と底の変換公式が必須。「微積分」は、接線、増減を調べての最大・最小、面積が必須、いずれも計算力の見せ場です。「図形と方程式」や「ベクトル(空間座標)」では、図を書き俯瞰して眺め、垂直や大きさ(距離)などに着目して式を立てる。「数列」は、等差、等比、 $\Sigma$ 公式、部分分数分解、階差、 $S - rS$ 、部分列(偶数項、奇数項を別々に考える)のうち、どれを使う問題かを見極めます。**全体的には、行き詰まったときこそ、考えをリセットし、基本に戻って突破口をみつけ、頑張り抜いてください。**

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

<ご意見・ご質問をお寄せください>

『自己実現2022』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

## 〈英語〉

共通テストのリーディングは、文章の目的がはっきりしていること、設問の形式が決まっていることなどにおいて、2次試験の読解問題とはかなり違っています。①どんな人が、どんな目的で書いた文章なのかをリード文とタイトルから把握する。②各設問で問われている情報を正しく把握・記憶する。③ターゲットとなる必要な情報に集中して文を読む。④正しい答えを探す解法と消去法の両方を駆使して正解を選ぶ。①～④の過程を意識して、じっくり読むべき情報とそうでない情報を選別しながら読むことで、読む速度が上がり、必ず安定的に高得点が取れるようになるはず。制限時間内に全問に目が通せるように、問題全体に目を通して、設定した制限時間に従って問題を解くことも重要です。数問は間違えても構わないので、時間がかかりそうな問題を深追いしすぎるのは得策ではありません。

リスニングも、これまでの演習で形式にかなり慣れてきたと思います。「どのタイミングで」問題冊子に書かれている英文に「どの程度」目を通しておくのかを再度確認しておいて下さい。目標の点数に届いていない人は、全部聞いてから解くほうがあるのか、聞きながら解くほうがあるのかなど、いろんな解き方に挑戦して、自分最適の解き方を見つけましょう。自分の聞き方を客観的に把握して、分析することが点数アップのカギです。

何度も演習を繰り返すことで、共通テストの問題を解くことが、「特別な経験」から、「いつものルーティーン」に変化し、当日落ち着いて受けることができるはずです。共通テストまで、毎日英文を読みましょう。そして、英語の音声を聞き、耳を慣らしておきましょう。きっといい結果が得られるはずです。残りの日々を、後悔のないように過ごしてください。

## 〈物理〉

本番までは、今までやってきた問題集等の見直しに徹してください。各分野を出題している「大学入学共通テスト対策 チェック&演習 物理」を見直してみてください。「共通テスト対策直前演習(第6回)」やプレテスト、マーク模試、問題集(リードα)などで間違えた問題や教科書で疑問に思うことについて、特に、出題傾向が予想される物理現象、実験に関するグラフや図等は教科書や問題集の解答解説などをよく読んで消化しておくことが肝心です。本番では、時間配分を考えながら、解ける問題から確実に解きましょう。力学分野や不得意な問題ばかりに気をとられない(時間を使わない)ように気をつけてください。早とちりや計算ミス、マークミスには細心の注意をしてください。

## 〈物理基礎〉

本番までは、プレテスト、マーク模試、問題集や授業で配布したプリントなど、今までやった問題の見直しを中心に学習してください。本番では、問題文をしっかりと読み、早とちりや計算ミスに気をつけて、解ける問題から確実に解きましょう。

## 〈化学〉

教科書後半の無機・有機・高分子の範囲の暗記すべき物質の化学式(イオン式)・性質・反応等が頭の中で整理された状況になっているでしょうか。プレテストや直前演習(6回分)の自己採点で判明した弱点分野はすぐに補強しましょう。本番直前で最も効果的に総得点UPが期待できる勉強となるはず。また、新しい問題に取り組むのもよいですが、これまでに解いたチェック&演習、授業プリント、模試等の間違えた問の復習をして、欠けていた項目の再確認をしておきましょう。本番は、グラフ考察問題、思考力を要する問題が多く出てくることが予想されます。少し考えても解法の道筋が見えない問題は深く後回しにして時間配分を間違えないようにしましょう。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2022』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

## 〈化学基礎〉

プレテストや直前演習（10回分）の自己採点で判明した弱点分野はすぐに補強しましょう。また、必ず本番までに教科書中の覚えておくべき項目（化学と人間生活の分野も含む）をサラッと見直ししておきましょう。手間のかかる計算問題や思考力を要する問題が出題されることが予想されます。少し考えても解法の道筋が見えない問題は潔く後回しにして時間配分を間違えないようにしましょう。

## 〈生物〉×〈生物基礎〉

これからは体調管理を特に気をつけてください。睡眠不足にならないように、食事はビタミンを多めにバランスよく、そしてゆっくり湯船につかり1日の疲れをとってください。

生物分野の学習は、基礎基本の徹底復習です。グローバル問題集の「まとめ編」や授業で実施した実戦演習の付録についてきたまとめの冊子などを使うと時間が短縮できますよ。また、授業中に配布したグラフの見方や共通テストの注意事項のプリントも是非、熟読してください。

緊張してきた時は、大きく深呼吸です。特に吐く息をゆっくり意識して行くと落ち着いてきます。そして「他人と比較するのではなく、今の自分のベストを出すこと」に集中して頑張ってください。

## 〈世界史〉

世界史はまだまだ伸びます。腰を落ち着け知識をしっかりと身につけること。その際、年代・場所・時代背景は押さえる。一つの出来事は波紋のように広がり、つながり、後の世に影響を及ぼす。「なぜ」を持ちつつその答えを探しながら学習する。そうすると理解も深まり、覚えやすくなる。歴史の中で遊んでみる。人類の偉大さに驚嘆し、愚かさにおののき、人類の来し方行く末に思いをはせてみる。いつしか単発で覚えた出来事どうしが有機的に繋がっていきます。テストの直前まで知識は増えます。あせらず、当日の共通テストの時には文意をよく理解し、じっくり、解答してみてください。最後まで力を出し切ってください。

## 〈日本史〉

共通テスト直前でも日本史は1時間でも2時間でも勉強すれば、確実に成績は伸びます。本番では、わからない問題はじっくり考えたところでわかりません。それよりもわかる問題をいかに間違えないかが大切です。正誤問題は、正しいものを選ぶのか誤っているものを選ぶのか、文章の読み違いが結構あります。あるいは内容は正しいが時代が違うとかがあります。それと史料（資料）・グラフ・図表の問題は日本史の知識がなくても時間をかけて読めば解ける問題が多く、正解に導くキーワードやヒントが書かれています。時間はかなり余裕があるので、見直しを含めてじっくり読むことです。頑張ってください。

## 〈地理〉

- ・最後まであきらめない。
- ・ややこしい問題は後回し。
- ・できる問題から解いて行く（マーク記入時に間違えないように）。
- ・時間ギリギリまで地図帳をよく見ておく。
- ・基本的な統計、気候区分、自然地形を確認する。
- ・問題(図表や地図)の中にヒントが隠されていることが多い。 健闘を祈ります。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2022』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

## 〈政治経済〉

表・文章の読解力が問われる問題も多いですが、このタイプの問題は慣れが大事です。落ち着いて、論理的に読めば答えが導き出されることも多いので、演習を繰り返すことで問題になれていきましょう。また基本事項は覚えていればいるほど解答で大きく外すことがないので、当日の安心感につながります。今までの傾向から、選挙制度・政治制度・地方自治制度など機関ごとの役割の基本的な内容がまだ曖昧なところがあります。覚えれば答えられる問題なので、本番まであと少しですがしっかりと暗記しましょう。政経は本番直前にのびるのでそれを信じて頑張りましょう。

## 〈倫理〉

キルケゴール的に、“あれもこれも”ではなく、“あれかこれか”で、自分が弱いと思う分野（「青年期」「源流思想」「日本思想」「西洋思想」「現代社会の諸課題」）を読み返そう。そして、それぞれの人物のキーワードを確認していこう。あとは、解答にあたって、選択肢を丁寧に読むこと。引っかけが結構多いから、時間をかけて一つ一つ確認して行こう。健闘を祈っています。

## 〔冬休み中の教室利用について〕

他学年への配慮をしつつトラブルのないよう学習活動(自習)を行ってください。

- ・1/4, 5, 6, 7時間帯 8:20~17:00: 自習場所: 指示教室・進路資料室
- ※12/28(火)~1/3(月)は登校しないでください。

### 冬休み中の自習室の開館時間について

|            |                         |            |
|------------|-------------------------|------------|
| ①3-8(暖房あり) | 1/4(火)・5(水)・6(木)・7(金) の | 8:20~17:00 |
| ②3-7(暖房なし) | 1/4(火)・5(水)・6(木)・7(金) の | 8:20~17:00 |
| ③進路資料室     | 1/4(火)・5(水)・6(木)・7(金) の | 8:20~17:00 |

## 〔3学期に向けての今後の予定〕

- ・12/26(日): 共通テストプレテスト①(半日)
- ・12/27(月): 共通テストプレテスト②(全日)
- ・12/28(火): 登校禁止
- ・01/11(火): 始業式
- ・01/12(火)~01/14(金): 特別時間割(午前中授業[3コマ]) ※01/14(金): 学年集会(3限)
- ・01/15(土)~01/16(日): 大学入学共通テスト
- ・01/17(月): 1限 学年集会 2・3限 自己採点・解答復元作業
- ・01/18(火)~01/28(金): 特別時間割(午前中授業[3コマ])
- ・01/31(月): 大掃除・学年集会・LHR

## 〔後記〕

「備えあれば憂いなし」という諺があるように、事前の入念な準備は欠かせませんが、人生何が起るかわかりません。大学入学共通テストでは、病気や負傷、その他やむを得ない理由で試験を受験できなかった場合は、追試験が受けられます。追試験は1/29(土)・30(日)に神戸市外国語大学(兵庫県)で実施されます。申請方法等は、「受験上の注意」に記載されています。事前に確認しておきましょう。来年度の(1/12(水))から3学期の特別編成授業(午前中3コマ)が再開されます。共通テストまでは主に共通テスト直前演習、共通テスト後は個別(2次)試験対策演習が展開されます。午前中は授業でしっかり演習し、午後は各自で追い込み学習に勤しみましょう。今こそ「受験は集団戦」という意識を大切にして、74回生全体で受験を乗り切りましょう!

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2022』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。